

# これからの日本を支える、 日中英トライリンガル人材

日本にとって、国際競争力の向上が喫緊の課題となっています。国際的な「技術・経済」の中心は、従来思考の欧米一辺倒のものから脱し、アジア、特に中国語文化圏が注目されています。こういった背景の中、今後のアジア諸国とは、「共に発展するパートナー」として相互信頼に基づく協力・競争関係を築いていくことが求められています。中国語文化圏のアジア諸国には、欧米からの企業進出が多く、マルチリンガル人材の活躍が期待されています。したがって、今後のアジア、ひいては全世界へ飛躍するためには、中国語と英語を必須ツールとして習得することが、とても重要になってきます。杏林大学では、1) 責任ある仕事を遂行できる「卓抜した語学力」を持ち、2) 文化的慣習をわきまえ、学際的教養に基づいて過不足なく明快な議論を対等に展開できる「スマートでタフな交渉能力」を兼ね備えた人材育成を目指します。このたび杏林大学が掲げる「スマートでタフな日中英トライリンガル人材の育成」の構想をテーマに、皆様と多角的に検討する場として、以下のシンポジウムを開催いたします。

## 第1回 杏林大学 グローバルシンポジウム

平成24年度文部科学省グローバル人材育成推進事業  
2012 MEXT Project for Promotion of Global Human Resource Development

参加費  
**無料**

テーマ

# 「未来を切り拓く日中英トライリンガル人材」

日時 2013年3月16日(土) 14:00~16:30 (13:30 受付開始)  
\*シンポジウム終了後情報交換会を行います。

場所 大手町サンスカイルーム

東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル27階 A室

言語 日本語・中国語・英語  
(三言語同時通訳あり)

定員 120名

事前申込 下記Webサイトよりお申込ください ※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

<http://www.kyorin-u.ac.jp/cn/html/kyorin/00025/201302131/>



交通のご案内  
●JR 東京駅(八重洲北口側、日本橋口)  
山手線、中央線、総武線、横須賀線、東海道線、  
京浜東北線、京葉線  
●東京メトロ  
東西線、千代田線、半蔵門線、大手町駅  
丸ノ内線 東京駅  
●都営地下鉄 三田線 大手町駅  
\*大手町駅をご利用の場合はB-6出入口より  
お願いします



お問合せ先 ▶ 杏林大学国際交流センター TEL:042-691-0011(代表) E-mail:g-seminar@ks.kyorin-u.ac.jp

### プログラム

#### 第1部

##### 基調講演

邱 鳴 氏

北京第二外国語学院副学長



ブルース ストロナク 氏

テンプル大学ジャパンキャンパス学長



#### 第2部

##### パネル ディスカッション

コーディネーター | ポール スノードン 杏林大学客員教授

パネリスト | 周 潔 氏  
北京第二外国語学院日本語学部学部長

| 赤井 孝雄  
杏林大学外国語学部学部長

| 塚本 慶一  
杏林大学国際交流センター長

| 三浦 秀之  
杏林大学総合政策学部講師

特別発言 | 内田 勲 氏 横河電機株式会社最高顧問

文部科学省 グローバル人材育成推進事業拠点大学



# 杏林大学